



日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団**として**社会への情報提供**を行うため、主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。
今回は、「**2024年秋の大会**」開催のお知らせです。

日本原子力学会「2024年秋の大会」開催のお知らせ

9月11日(水)～13日(金) 東北大学川内北キャンパス

会期：2024年9月11日(水)～13日(金)

会場：東北大学川内北キャンパス(仙台市青葉区川内41)

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/kawauchi/>

主催：一般社団法人日本原子力学会 (<https://www.aesj.net/>)

共催：東北大学大学院工学研究科

後援：公益財団法人 仙台観光国際協会

主な企画セッションは以下のとおりです。

特別講演

- 9月12日(木) 15:00～16:30 E会場【現地委員会】 座長：(東北大) 高橋 信
福島第一原子力発電所の事故対応および廃炉のためのロボット技術・遠隔技術 (東大) 浅間 一

委員会セッション

- 9月11日(水) 13:00～14:30 C会場【福島特別プロジェクト】
帰還困難区域の解除の進捗状況について 座長：(福島特別プロジェクト) 藤田 玲子
(1) これまでの福島復興の取組と今後の課題 (内閣府) 樋本 諭
(2) 総合討論
- 9月11日(水) 13:00～14:30 I会場【標準委員会】
リスク関連規格の階層化と基準、指針、技術レポートの活用について 座長：(東大) 高田 孝
(1) リスク関連規格の階層化の意義と考え方 (電中研) 桐本 順広
(2) 標準規格の階層化の状況(内的事象レベル1PRA標準、地震PRA標準)
(電中研) 橋本 和典、(鹿島建設) 高橋 容之
(3) 原子力プラントの安全性向上評価を踏まえた安全性向上対策の抽出 (九州電力) 平塚 大悟
(4) 原子力規制における確率論的リスク評価の活用について (規制庁) 村上 玄
(5) 討論 講演者全員
- 9月11日(水) 13:00～14:30 L会場【教育委員会】
国際原子力人材育成イニシアティブ事業において見えてきた課題と対応 座長：(福井大) 宇埜 正美
(1) 事業の概要 (京大) 黒崎 健
(2) カリキュラム開発とオープン教育教材制作 (北大) 小崎 完
(3) 大型施設を用いた実験・実習 (近大) 若林 源一郎
(4) 課題とそれに対する対応 (京大) 黒崎 健
(5) 原子力オープンキャンパス (東工大) 小原 徹
(6) 総合討論
- 9月12日(木) 13:00～14:30 E会場【理事会[原子力安全部会共催]】
地震・津波に対する原子力発電所の安全性 一能登半島地震から学ぶ― 座長：(東大) 越塚 誠一
(1) 東日本大震災以降の我が国の地震の想定・長期評価 (東大) 佐竹 健治
(2) 能登半島地震による津波の発生と影響 (東北大) 今村 文彦
(3) 原子力発電所の耐震・耐津波の現状 (日大) 中村 晋



(4) 総合討論

講演者全員、(JAEA) 大井川 宏之、(名大) 山本 章夫

■9月13日(金) 13:00~14:30 J会場【倫理委員会】

さらなる安全性向上をめざした倫理的行動の実践と課題

座長：(東芝 ESS) 福家 賢

(1) 原子力学会倫理規程の訴求点と改定作業の状況について

(原電) 神谷 昌伸

(2) “安全神話”は必ず生まれる —それでも事故を起こさないために必要なこと—

(宮城女子大) 大橋 智樹

■9月13日(金) 13:00~14:30 K会場【福島第一原子力発電所廃炉検討委員会】

1F 廃炉に貢献するロボット技術開発

座長：(芝浦工大) 吉見 卓

(1) ドローンを活用した1号機 PCV 内部調査について

(東電 HD) 三浦 拓也

(2) IRID における 1F 廃炉のためのロボット技術開発

(IRID) 奥住 直明

(3) JAEA 楡葉遠隔技術センターにおける DX を活用した 1F 廃炉等の過酷環境ロボット開発
環境の整備(NARREC)

(JAEA) 田川 明広

(4) 廃炉創造ロボコン

(福島高専) 鈴木 茂和

合同セッション

■9月11日(水) 13:00~14:30 O会場

核不拡散・保証措置・核セキュリティ連絡会、学生連絡会

将来世代のための原子力の平和利用の 3S に関する討議

座長：(名大) 山下 芳輝

■9月12日(木) 13:00~14:30 N会場

核燃料部会、再処理・リサイクル部会

核燃料サイクルにおける燃料分野の課題と期待

座長：(東京都市大) 佐藤 勇

総合講演・報告

■9月11日(水) 13:00~14:30 M会場

「宇宙原子力技術」研究専門委員会

「宇宙原子力技術」研究専門委員会 原子力×宇宙：宇宙原子力技術の可能性と展望

座長：(東京都市大) 西山 潤

■9月11日(水) 13:00~14:30 N会場

「原子力将来シナリオの諸量評価技術」研究専門委員会

原子力将来シナリオの諸量評価技術の現状と今後の展開

座長：(MFBR) 島田 隆

■9月12日(木) 13:00~14:30 F会場

「シグマ」調査専門委員会[核データ部会共催]

原子力将来シナリオの諸量評価技術の現状と今後の展開

座長：(JAEA) 西尾 勝久

■9月13日(金) 13:00~14:30 M会場

「原子力アゴラ」調査専門委員会 研究炉等の役割検討・提言分科会

研究炉とグレーデッドアプローチ

座長：(近大) 芳原 新也

※プログラムの詳細は、「2024 年秋の大会」HP をご覧ください。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/aesj2024f>



大会を取材される報道機関のみなさまへ

報道関係者は無料でセッションを聴講することができます。取材をご希望の際は、2024年秋の大会の「取材について」をご確認いただき9月5日（木）9:00までにお手続きをお願いいたします。

取材は取材申込書による事前申請のみ承ります。

取材について <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/aesj2024f/content/coverage>

☆ご注意☆

1. 大会総受付（講義棟B棟1階談話室）へお越しいただき、報道関係者窓口にて名刺をお渡しください。
2. 会場へ入られましたら、取材を開始する前に、当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。また、同会場で複数のセッションを取材する場合は、その都度当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。個別の講演・発表として取材される際は、必ず各講師・登壇者および座長へ取材の許可を得てください。会場内では、参加者のプライバシーへのご配慮をお願いいたします。
3. 取材が終了されましたら、総受付へ名札を返却してください。

予稿閲覧について

報道関係者のみなさまであっても予稿は有償販売となります。

ご協力をよろしくお願いいたします。